

それゆけ！ としょかんだより



2008年11月
第19号

発行所
高野山大学図書館
閲覧室

図書館の歴史（その3）

前号で、明治31年(1898)の古義大学林図書館設立の事情を述べました。その後、蔵書の増加により、大正元年(1912)書庫、同9年(1920)閲覧室が、それぞれ独立した建物として完成しました。



密門文庫の蔵書印

大正9年には、故高野山大学総理（現在の学長に相当）密門宥範（みつもんゆうはん）師の遺徳を記念して、密門文庫が設立されました。宗団をはじめ、全国の寺院関係者と篤志家から寄贈・寄託の典籍1万3000冊程が、図書館に集まりました。この文庫の充実があって、その後の本学の旧制大学昇格が容易にできたのです。

書誌学研究会の開催！

9月29日(月)13時より、私立大学図書館協会
阪神地区協議会 2008年度第2回書誌学研究会が本学本館2階で開催されました！！



研究会での風景

研究会では、代表者挨拶から始まり、15時頃まで講演が行われました。

その後、図書館に移動し、図書館で展覧していた資料や、書庫内、貴重書書庫などを見学し、16時過ぎ、研究会は終了しました。

研究会で紹介された資料

水原堯榮 著『高野板之研究』（森江書店,1932年6月）

高野版板木調査委員会 編集『高野版板木調査報告書』

(和歌山県高野町,1998年3月)

展覧した資料（高野版を中心に全部で16点）

『金剛真経』（平安時代）国指定重要文化財

『三教指帰』（鎌倉時代） / 『十住心論』（鎌倉時代）

『大日経』（鎌倉時代） / 『金剛真経』（鎌倉時代） ほか・・・



全国書店売上
BEST10!

Yahoo! ブックス
毎月1日のラン
キングです。

10月

- 『0型自分の説明書』
- 『ARASHI IS ALIVE! MEN'S NON-NO SPECIAL PHOTO BOOK 嵐5大ドームツアー写真集』
- 『崖の上のポニョ』
- 『A型自分の説明書』
- 『悩む力』
- 『B型自分の説明書』
- 『偽物語』上
- 『AB型自分の説明書』
- 『おつまみ横丁 すぐにおいしい酒の肴185』
- 『からだにうれしい野菜の便利帳』

2008年10月の開館予定表

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
28	29	30	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1

2008年11月の開館予定表

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	1	2	3	4	5	6

9:00-18:00	13:00-18:00
9:00-17:00	13:00-17:00
9:00-12:00	閉館
9:30-16:30	13:00-16:30

切り取り

今月のおすすめ図書！

※今月は乾仁志先生のおすすめです。

谷崎潤一郎 著 『陰翳礼讃』（中公文庫，1995年9月）

請求記号：625/イ/8

谷崎潤一郎 著 『文章読本』（中公文庫，1996年2月）

請求記号：626/フ/8

谷崎潤一郎（1886～1965）は明治・大正・昭和の三代にわたって活躍した文豪である。外国語に翻訳された作品も多く、ノーベル文学賞の候補にもなった。代表的な作品に『痴人の愛』『卍（まんじ）』『春琴抄』『細雪』などの小説があり、『源氏物語』の現代語訳も有名だ。高野山には二度来山し、二度目のとき龍泉院の泰雲院に四ヶ月ほど滞在して『盲目物語』を執筆した。また小説とは別に随筆や評論にもすぐれたものを残している。その中で今日なお多くの読者を持ち続けているのが『陰翳礼讃（いんえいらいさん）』と『文章読本』という二つの作品だ。『陰翳礼讃』は日本人が培ってきた陰翳の美を論じたもので、英語やフランス語にも翻訳された。とりわけフランスでは知識層に広く迎えられ、現代の芸術家たちにとって座右の本にまでなっているという。一方『文章読本』は『陰翳礼讃』の書かれた翌年の昭和9年の作品だ。はしがきに「われわれ日本人が日本語の文章を書く心得を記した」とあるように、「文章とは何か」「文章の上達法」「文章の要素」という三章にわけて、一般の日本人のために書かれた文章入門書である。数ある日本語の文章論の中でもっとも有名で、なおかつ読み物としても面白い。なお蛇足ではあるが、松子夫人によると、谷崎は明るい部屋が好きで、陰翳礼讃はあくまで谷崎の夢だったという。これはネット（あかり・Lighting：あかり博物館）で知った。

今月の…ぴか！



ハヤシライス

ハヤシライスの“ハヤシ”って、林さんが考案した！とか？



ハヤシライスのハヤシは、英語の hash（ハッシュ）からきていて、動詞で「（肉や野菜を）細かく刻む」という意味です。ハヤシライスは hash（肉と野菜を細かく刻んで炒めた料理）にライスを加えたものです。ハヤシライスは、細かく切った牛肉と玉ねぎを炒め、塩こしょうし、ブラウンソースで煮込んでご飯に添えた料理で、日本独特の料理です。

ちなみに、見た目がよく似ているカレーライスは、炒めた野菜、肉などに、カレー粉、小麦粉などを加えて煮たものをご飯にかけて食べる

料理です。

カレーは、1872年に日本に紹介され、その後軍隊が食事メニューに加えたこともあり、急速に普及しました。カレーは南インドの言葉で、「スープの具」を意味し、料理名として、ポルトガル語を経由して、英語に入り、世界に広まりました。

英語でカレーライスと言うと、ドライカレーを意味します。日本のような汁気たっぷりのカレーライスは「カレー アンド ライス」と言うほうがよいかもしれません。

ハヤシライスは英語の hash からきているんですね！ハヤシライスとカレーライス、辛さの違いだけなんだと思っていました。

※参考にした資料は、吉田金彦編『衣食住語源辞典』（東京堂出版，1996年9月）です。

興味をお持ちの方は、どうぞご覧下さい。



（編集後記）もうすっかり秋ですね～。葉っぱの色も、少し変わってきました。秋といえば、読書の秋！食欲の秋！！でも、紅葉狩りとかも、いいですね～♪（森）

発行所

〒648-0280 和歌山県伊都郡高野町高野山385 高野山大学図書館 閲覧室

Tel:0736-56-3835 / Fax:0736-56-5590 /

E-mail:service-lib@koyasan-u.ac.jp